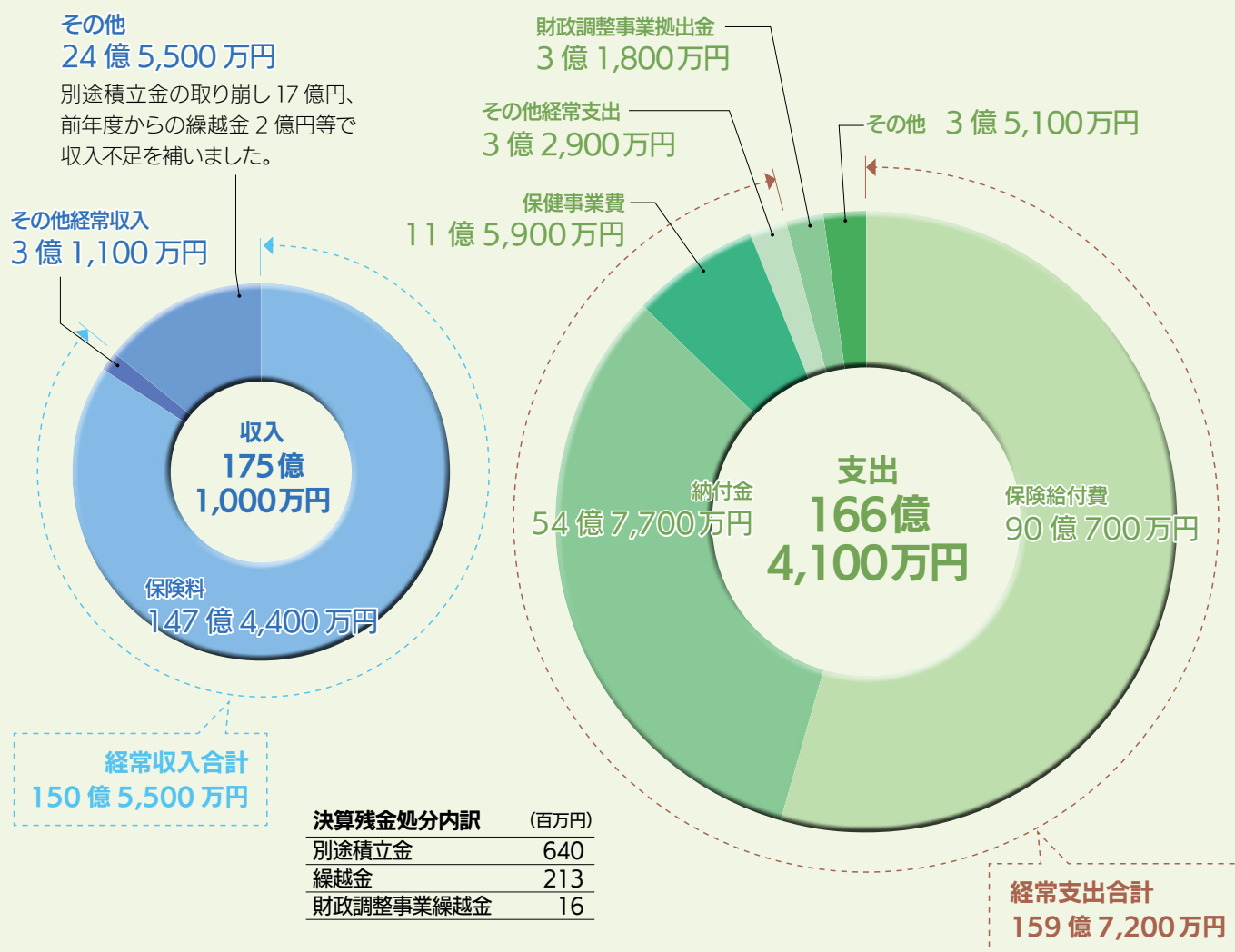


## 2018年度決算報告

2019年7月12日、第164回組合会において2018年度事業報告ならびに収支決算が承認されました。

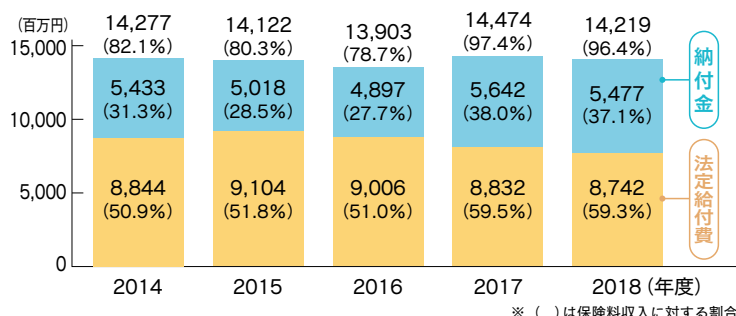
- 義務的経費（法定給付費+納付金）に保険料の96.4%を支出
- 経常収支で約9億円の赤字に

### 健康保険



### ● 義務的経費（法定給付費+納付金）の推移

2017、2018年度は、保険料収入のほぼすべてが義務的経費に使われました。

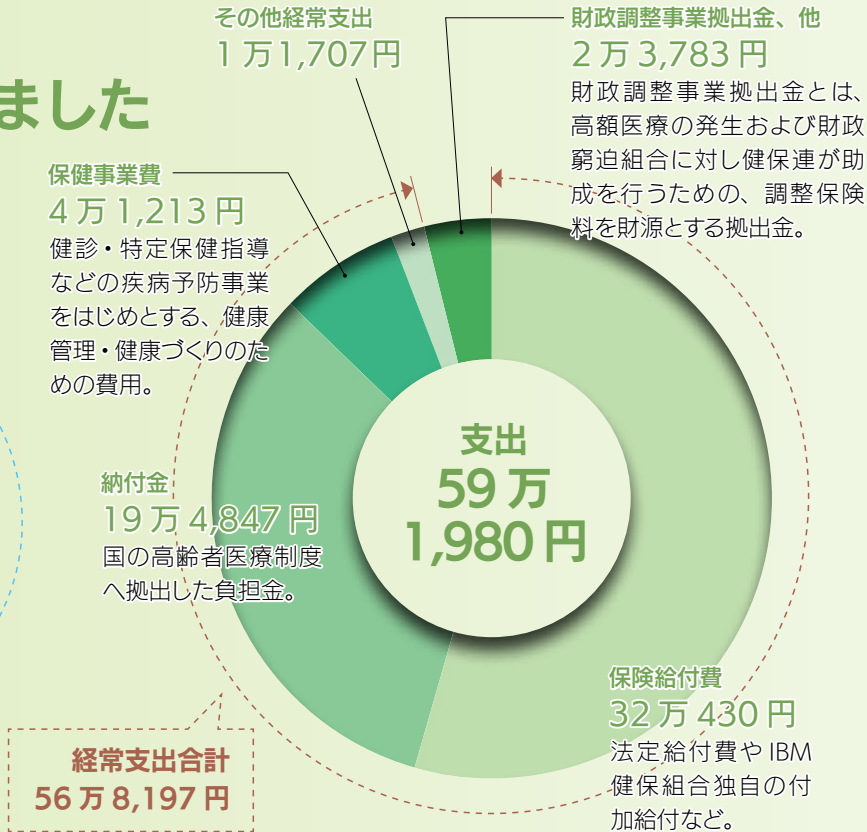
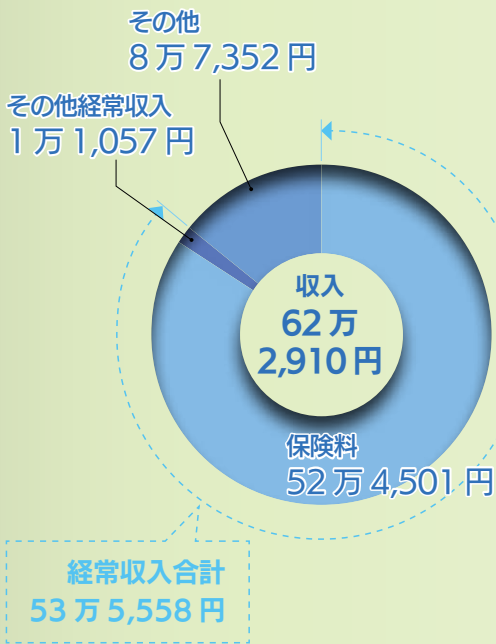


### 介護保険

収入 (百万円)		支出 (百万円)	
科目	決算額	科目	決算額
介護保険収入	1,502	介護納付金	1,846
繰越金	10	介護保険料還付金	1
繰入金	100	合計	1,847
一般勘定受入	350		
合計	1,962		

被保険者 1 人当たりで見ると...

# 保険料は **こう** 使われました



## 2018年度に実施した主な事業

### 1. 適用・給付事業

- ①医療費通知による保険給付適正化
- ②ジェネリック医薬品の利用促進
- ③重複・頻回受診者に対する啓蒙
- ④レセプト点検業務
- ⑤傷病手当金の適正な支給

- ⑥柔道整復療養費の適正化
- ⑦被扶養者資格確認調査の実施

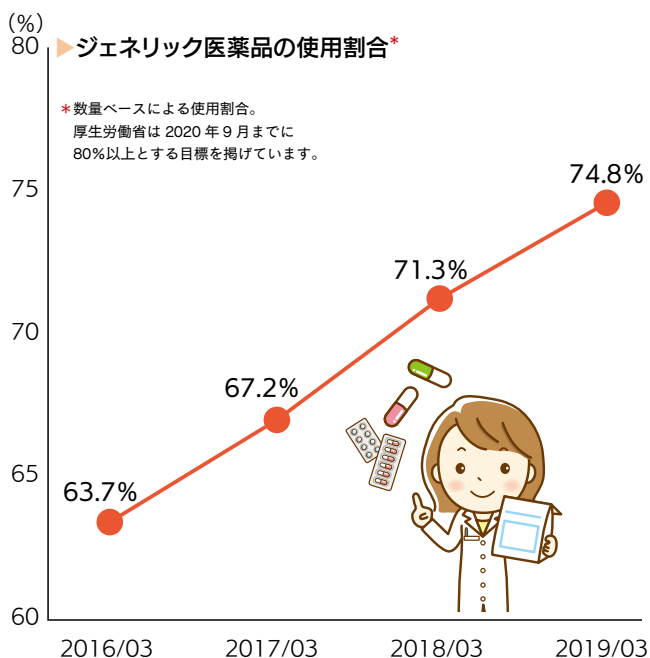
### 2. 保健事業

- ①データヘルス計画の実行・評価・見直し（第2期初年度）
- ②特定健診および特定保健指導の定着と推進（第3期初年度）
- ③情報システムの活用および改修

## 2018年度に実施した事業の効果

### ジェネリック医薬品の利用促進

厚生労働省の目標値まであと5.2%となっています。



### 柔道整復療養費の適正化

接骨院・整骨院において、健康保険適用となる施術は限定されている事を理解いただくため、啓蒙活動を推進しています。また、柔道整復師等の不正請求を阻止すべく、請求書等の検証を厳しく行っています。

